

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立大桐小

学校

児童数

113

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.81	18.09	32.79	40.28	48.64	9.41	145.78	19.88	51.84
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	16.87	15.94	38.91	38.81	33.81	9.78	131.58	13.79	52.14
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

8種目の実技集計で、男子は「20mシャトルラン」「50m走」で全国及び大阪市平均を上回り、「握力」「長座体前屈」「反復横跳び」で大阪市を上回ることができた。女子は、「握力」「長座体前屈」「反復横跳び」「ソフトボール投げ」で全国及び大阪市平均を上回る結果であった。体力合計点については、男子は大阪市平均を上回り、女子は下回っている。児童質問紙の「運動やスポーツをすることが好きですか。」という質問に対する肯定的な回答は男子94.0%（市平均93.4%）、女子は72.5%（市平均84.5%）であった。

1週間の総運動時間については、60分未満の児童の割合は男子は12.5%（市平均13.0%）と市平均よりやや低く、女子は24.0%（市平均19.9%）と市平均を上回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

運動場で元気に遊ぶ子が大量にいるが、運動以外の遊びを好む子もいる。そこで、各学級担任が運動場で「学級遊び」などを企画したり、率先して子どもと遊んだりしている。それによって、運動場で遊ぶ子どもが自然にさらに増えるようにした。

また、休み時間の運動習慣がない子のために「なわとびタイム」「かけ足タイム」を実施している。このような「みんなでやろうよ」と誘い合える活動を通して、楽しみながら子どもたちの運動能力を高め、運動に対する良いイメージを持たせていきたい。

今後は、普段の体育の授業について、授業の時間内で子どもの運動量を増やす工夫を進めていきたい。さらに、タブレットなどのICTを使って取り入れて学習することで、「できたり、わかったり」することが体験できるようにし、運動能力向上や運動への興味・関心につなげるようにしていく。